呪いの間取り

大河内 健詞

	登場	Y	物	٦
L		/ 🔪	11/1	_

男	1
フフ	T

女1

男 2

男 2

女1	やっぱり吉祥寺って、いい物件なかなか無いのね。
男 1	住まわれたい町ナンバーワンだからね。
女1	住みたい町でしょ。町側に立ってどうするのよ。
男 1	あ、ここにも不動産屋がある。
女1	ずいぶんオンボロね。営業してるの?
男 1	こういう昔からの店の方が、掘り出しものがあるんだよ。入ってみよう。
	ガラガラ。こんにちは。
男 2	(走って) こんな物件はいかがでしょうか!
男 1	早いよ!まだ何も言ってないよ。
男 2	すみません、どうぞおかけになって。で、本日はどのような?
男 1	この辺りで賃貸を探しているんです。
男 2	はい。条件はどのような?
男 1	駅徒歩5分以内で、広さは1LDK以上。築浅のマンションで、家賃は8万以下。
女1	あ、あと、2階以上でバストイレ別。ありますか?
男 2	ありません。なにせ、吉祥寺は住み込みたい町ナンバーワンですからね。
女1	住みたい町でしょ。わたし住み込んで働きたいわけじゃないわ。
男 2	ですが、ちょっとだけ妥協できればありますよ。
男 1	本当ですか?見せてください。
男 2	例えば、井の頭公園が目の前で新築マンション、家賃なんと 4 万。
男 1	安い!ちょっと間取り図みせてもらえますか?
男 2	若干狭いかもしれませんが・・・
(めちゃくち	らゃ狭い。トイレの図が以上に大きい)
男 1	いえ多少なら我慢・・せまいわ!!
女1	トイレが異常に大きいのかと思ったわ。
男 2	やっぱり広いほうがいい?
男 1	限度がありますよ。最低でも30平米は必要です。
男 2	じゃあ、こんなのはどうでしょう。駅から徒歩5分で40平米以上、家賃6万。
男 1	いいですね!

ただ若干ぼんやりしてるというか・・・

男1 ぼんやり?どういうこと・・・

(右に行くにつれて薄くなっていて、大きく「?」と書かれている)

- 男1 ぼんやりしてる!
- 女1 書いた人の記憶がぼんやりしてるってこと?
- 男2 んー・・そういうこと、かな?
- 男1 あなたまでぼんやりしてどうするんですか!もっとしっかりしたの出してください!
- 男2 ああはい、しっかりしたのですと、まさにこれっていうのがありますよ。
- 男1 じゃあそれ見せてください。
- 男2 頑丈さには定評があるんですが、若干日当りに問題が・・・

(ギザの大ピラミッドの断面図)

- 男1 ピラミッドだろこれ!クフ王か!
- 女1 日当りどうこう言う前に、築 4500 年よ! 4500 年!
- 男2 あ、間違えた!これはクフ王のピラミッドだ!(やたらはっきり言う)
- 男1 だから言ってるじゃないですか。どこをどうしたら間違えるんですか。
- 男2 すみません、こっちでした。

(なんだかよく分からない図)

- 男1 ・・何ですかこれは?
- 男2 あ、また間違えた!これは私の理想のお弁当箱です。
- 男1 知るか!!何でそんなもの作ってるんだ!
- 女1 「UB」って梅干しのこと!?
- 男1 湯葉です。
- 男1 ふざけないでください! あなた不動産屋なんでしょ。賃貸住宅を見せてくださいよ。
- 女1 本当はあるんでしょ。とっておきの優良物件が。
- 男 2 仕方がありませんね。実は、条件を全て満たした物件があるんです。
- 男1 ほらやっぱり!
- 男2 ただ・・
- 女1 ただ?
- 男2 見れないんです。間取り図が。
- 男1 え?どういうことですか。間取り図がないんですか?
- 男2 間取り図はあります。ですが、その間取り図を見ると・・死ぬんです。呪われた間取り図 なんです。
- 男1 何言ってるんだ?そんな呪いのビデオみたいな間取り図があるわけないだろ。
- 男2 あるんです。実は先月もあなた方と同じようなカップルがこちらに来まして、私は止めた のですが、男性が半ば強引に見てしまったのです。その方は翌日マンションから飛び降り 自殺しました。「殺される!間取りに殺される!」と叫びながら・・
- 男1 間取りに殺されるって・・
- 男2 さらにその前は、外国人の方でした。その方もやはり翌日に、中央線に飛び込みしてしまいました。「エキチカ!カドベヤ!バンザイ!」とシャウトしながら・・
- 女1 いい物件なのね・・
- 男2 はい。物件としては申し分ありません。実際、住んでしまえば何ともないかもしれません。

- 男1 でも、間取り図を見ない事には、決めることはできませんよ。
- 女1 今までさんざんひどい間取り図を見せられてきたもの。
- 男2 では、この物件はあきらめて頂くということで・・
- 男1 い、いや、諦めきれない。むしろ、見たい。
- 女1 やめなよ。
- 男1 何とか直接見ないで済む方法はないですか。例えば、あなたがここで書くとか。
- 男2 無理です。当然私も見ていないので。
- 男1 概要も分からないんですか?
- 男 2 分かっているのは、駅から徒歩 5 分。築浅マンション。オートロック、2 階以上、2 LDK で、家賃はなんと 8 万。
- 女1 最高じゃない!
- 男2 ですが、間取りがわからない・・・
- 男1 よし、俺は見るぞ。
- 女1 やめてよ!
- 男2 およしになった方が。
- 男1 大丈夫だよ。大体、見たら死ぬなんて非科学的なことがある訳ないじゃないか!
- 女1 でも実際に犠牲者が出てるんでしょ。
- 男1 間取り図とは関係ないよ。俺は見るぞ。さあ、出してくれ。
- 男2 責任は取れませんよ。
- 女1 ちょっと!
- 男2 これです。
- 男1 (見る)・・・こ、これは・・・!

(怖い BGM)

- 男1 ぐあ、ああ・・うあああ!
- 女1 どうしたの!?
- 男2 大丈夫ですか?
- 男1 はあはあ・・大丈夫だ。
- 女1 よかった。
- 男2 ど、どんな間取りですか!
- 男1 ・・いい。最高の間取りだ。こんな間取り見たことない。
- 男2 バストイレ別ですか?
- 男1 ・・別といえば別だ。だが、見事にコラボレーションしている。
- 女1 バスとトイレのコラボレーション?どういうことよ!
- 男2 ベランダは?
- 男1 あるなんてもんじゃない。そこにベランダが「います。」
- 女1 「います」!? 生きてるの?
- 男1 見ればわかるよ。
- 男2 エアコンはありますか?
- 男1 ええ、「います」よ。
- 女1 エアコンも!?

- 男1 たくさんいます。
- 男2 たくさん・・
- 女1 もしかして、ウォークインクローゼットもいます?
- 男1 いや、ウォーキングクローゼットだ。
- 女1 やっぱり生きてるのね!
- 男2 すみません。お願いがあります。ここに間取りを書いてもらえますか?
- 男1 え、あんな素晴らしい間取り、とても書けませんよ。
- 男2 大体でいいので、お願いです。
- 女1 私も気になるわ。ねえ、書いてよ。
- 男1 できるかな・・(息が荒くなる) はあ、はあ・・まず、ここに・・

(端っこにゆっくりと四角で囲って「PS」と書く)

- 男1 駄目だ!これ以上は書けない! (頭を抱える)
- 男2 なぜパイプスペースを!
- 男1 いいえ、プレイスポットです。
- 女1 家の中にプレイスポット!?
- 男2 何て素晴らしいんだ!
- 男1 ええ、これを見てしまったら、他の間取り図が、単なる部屋の断面図に見えてしまいます。
- 女1 間取り図って本来そういうものよ。
- 男1 (男2に) あなたも是非見るべきです。
- 男2 しかし、やはり怖いので・・
- 男1 大丈夫ですよ!ほら、何ともありません!ははっ!元気そのもの!

(テンション高く一発ギャグをする)

- 男2 (女2に) いつもこんなにつまらない?
- 女1 はい。
- 男1 否定しろよお!さあ、間取りも見たし、帰ろうか。
- 女1 え!内見に行かないの!?勇気出して見た意味ないじゃない!
- 男1 いいんだ、僕はあの間取り図を見て、本当に満足したんだ。なんだか別の人間になったみたいだ。よし、賃貸はやめて建てるぞ、都内に一新築戸建て!
- 女1 そんなお金どこにあるのよ!
- 男1 大丈夫だよ!じゃあ、失礼しました。ヤッホーイ!!
- 女1 ちょっと待ってよ!・・

残った男2がおもむろに間取り図を見る

男2 こ、これは・・・!!ぐあああつ・・・!

(怖い BGM)

男2 俺、不動産屋やめよ。(去る)

(暗転)